

△注意

- ※ 作業前に必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。
- ※ 本製品を改造しての取り付けはしないで下さい。又指定車輌以外への取り付けはしないで下さい。
- ※ 作業は必ず、パーキングブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから、車輌が確実に固定されている事を確認して行って下さい。
- ※ 工具等をご使用の際は特に充分取扱いに注意して作業を行なって下さい。又、作業における全てのケガ・故障・破損等につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- ※ 純正部品の取り外し・取り付け等のご不明点は車輌販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- ※ 幼児の手の届く所に置かないで下さい。飲み込んだり、ケガの原因となる事があります。
- ※ 本製品、及び付属品の仕様は改良の為に予告なく変更する場合が御座いますのでご了承下さい。

使用工具

- ・内張り剥がし
- ・ドライバー
- ・検電テスター
- ・ラジオベンチ
- ・ソケットレンチ(各サイズ)

セット内容



本体×2(フューエル/ボンネット)
延長配線(制御モジュール含む)
エレクトロタップ×2、結束バンド×2、両面テープ

1 純正オープナー取り外し



赤丸の箇所のツメヘドライバー等を差し込みながら、純正オープナー全体を矢印方向へスライドさせるとパネルから純正オープナーを取り外せます。その後、純正オープナーからワイヤを外します。

2 純正オープナー分解



純正オープナーを画像のような状態まで分解します。

3 フューエルボンネットオープナー組付け



「フューエルボンネットオープナー」へ純正品のスプリングを取り付け、純正オープナーのベースと組付け、純正オープナーから外したワイヤを取り付けます。

4 電源配線接続

延長配線の各カプラーは、どちらのオープナーでも使用可能です。



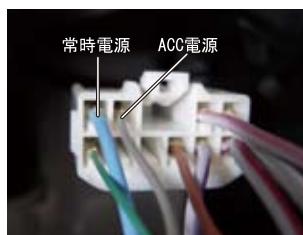
- ・フューエルオープナー
- ・ボンネットオープナー
- ・赤色(ACC配線)
- ・黄色(常時電源線)
- ・黒色(ボディアース)

※制御モジュールは他の配線やワイヤーに影響のない場所へ両面テープで貼り付けて下さい。
※純正部品の取り外し・取り付け等のご不明点は車輌販売ディーラーにお問い合わせ下さい。

5 パネル類の取り付け

取り外したのと逆の手順でパネル類を元に戻して下さい。
純正オープナーの取り外しと逆の手順で「フューエルボンネットオープナー」を車両のパネルへ取り付けます。

電源配線接続例 30系アルファード/ヴェルファイア

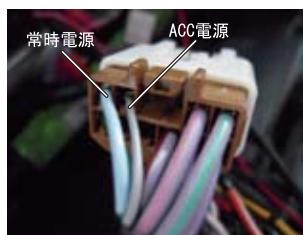


赤・黄の配線をナビゲーション裏の「白色 10P コネクタ」に接続して下さい。

- ・赤色(ACC配線)を、車両側の灰色線にエレクトロタップで接続
- ・黄色(常時電源線)を、車両側の水色線にエレクトロタップで接続

※年式・グレード等により、カプラー配線位置等が異なる場合があります。必ずテスター等でご確認下さい。

電源配線接続例 80系ノア/ヴォクシー



赤・黄の配線をナビゲーション裏の「茶色 10P コネクタ」に接続して下さい。

- ・赤色(ACC配線)を、車両側の灰色線にエレクトロタップで接続
- ・黄色(常時電源線)を、車両側の水色線にエレクトロタップで接続

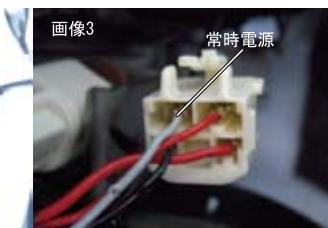
※年式・グレード等により、カプラー配線位置等が異なる場合があります。必ずテスター等でご確認下さい。

電源配線接続例 200系ハイエース



赤色(ACC)の配線をナビゲーション裏の「青色10Pコネクタ」に接続して下さい。

- ・赤色(ACC配線)を、車両側の灰色線にエレクトロタップで接続



画像2・画像3を参考に、黄色(常時電源)の配線をブレーキペダルの根元にある「白色5Pコネクタ」に接続して下さい。

- ・黄色(常時電源線)を、車両側の灰色線にエレクトロタップで接続

※年式・グレード等により、カプラー配線位置等が異なる場合があります。必ずテスター等でご確認下さい。

純正部品の脱着についてご不明な点は、カーショップ・ディーラーへお問い合わせ下さい。